

2章・1節 点と直線

- ① 直線上の点の座標
 ② 平面上の点の座標
 ③ 直線の方程式

1 次の□をうめよ。[国]

- (1) 2点A(a), B(b)間の距離は

$$AB = \square$$

- (2) 2点A(a), B(b)に対して、線分ABを

$$m:n \text{ に内分する点 } P \text{ の座標は } \frac{\square a + \square b}{m \square n}$$

$$\text{とくに、線分 } AB \text{ の中点 } M \text{ の座標は } \frac{a \square b}{\square}$$

$$m:n \text{ に外分する点 } Q \text{ の座標は } \frac{\square a + \square b}{m \square n}$$

- (3) 2点A(x₁, y₁), B(x₂, y₂)間の距離は

$$AB = \sqrt{(\square)^2 + (\square)^2}$$

とくに、原点Oと点P(x, y)の距離は

$$OP = \sqrt{\square}$$

- (4) 2点A(x₁, y₁), B(x₂, y₂)に対して、線分ABを

m:nに内分する点Pの座標は

$$\left(\frac{\square x_1 + \square x_2}{m \square n}, \frac{\square y_1 + \square y_2}{m \square n} \right)$$

とくに、中点Mの座標は

$$\left(\frac{x_1 \square x_2}{\square}, \frac{y_1 \square y_2}{\square} \right)$$

m:nに外分する点Qの座標は

$$\left(\frac{\square x_1 + \square x_2}{m \square n}, \frac{\square y_1 + \square y_2}{m \square n} \right)$$

2 次の2点A, B間の距離を求めよ。[国]

- (1) A(-4), B(3)

- (2) A(1, 3), B(-2, 5)

3 2点A(2, -3), B(3, 5)に対して、次の点の座標を求めよ。[国]

- (1) 線分ABを3:4に内分する点P

- (2) 3:4に外分する点Q

- (3) 中点M

組	番号	名前

4 3点A(2, 6), B(-1, 2), C(3, -1)を頂点とする△ABCは、どのような形の三角形か。[国]

5 点A(1, -2)に関して、点P(7, 3)と対称な点Qの座標を求めよ。[国]

6 3点A(-1, 5), B(2, -3), C(x, 1)を頂点とする、△ABCの重心Gの座標がG(-1, y)であるとき、x, yの値を求めよ。[国]

7 次の直線の方程式を求めよ。[国]

- (1) 点(-2, 5)を通り、傾きが3の直線

- (2) 2点A(-1, 2), B(5, -1)を通る直線

8 2直線x+3y-1=0, 2x-y+5=0の交点と点(3, -2)を通る直線の方程式を求めよ。[国]

2章・1節 点と直線

④ 2直線の関係

組	番号	名前

1 次の□をうめよ。☑

(1) 2直線 $y=mx+n$, $y=m'x+n'$ について,

2直線が平行 $\Leftrightarrow m = \square$

2直線が垂直 $\Leftrightarrow mm' = \square$

(2) 点 (x_1, y_1) と直線 $ax+by+c=0$ の距離 d は

$$d = \frac{|\square x_1 + \square y_1 + \square|}{\sqrt{\square}}$$

2 次の直線の方程式を求めよ。☑

(1) 点 $(1, -3)$ を通り, 直線 $y = -2x + 4$ に平行な直線

(2) 点 $(-4, 5)$ を通り, 直線 $x - 3y + 5 = 0$ に垂直な直線

3 2直線 $5x + 3y - 2 = 0$ ……①, $ax - 2y - 7 = 0$ ……②

がある。次の場合について, 定数 a の値を求めよ。☑

(1) ①と②が平行である。

(2) ①と②が垂直である。

4 直線 $x + 2y + 3 = 0$ を l とする。 l に関して原点 O と対称な点を $P(a, b)$ とするとき, 次の間に答えよ。☑

(1) 直線 OP が l に垂直であることから, a と b の関係式を求めよ。

(2) 線分 OP の中点が l 上にあることから, a と b の関係式を求めよ。

(3) 点 P の座標を求めよ。

5 次の点と直線の距離 d を求めよ。☑

(1) 点 $(-2, 3)$, 直線 $4x - 3y + 7 = 0$

(2) 原点, 直線 $3x + 2y - 13 = 0$

6 3点 $O(0, 0)$, $A(5, 1)$, $B(3, 4)$ を頂点とする $\triangle OAB$ について, 次の間に答えよ。☑

(1) 辺 AB の長さを求めよ。

(2) 直線 AB の方程式を求めよ。

(3) 点 O と直線 AB の距離を求めよ。

(4) $\triangle OAB$ の面積を求めよ。

2章・1節 点と直線

組	番号	名前

① 直線上の点の座標

② 平面上の点の座標

③ 直線の方程式

1 次の□をうめよ。☑

(1) 2点A(a), B(b)間の距離は

$$AB = \square{b-a}$$

(2) 2点A(a), B(b)に対して、線分ABを

$$m:n \text{ に内分する点 P の座標は } \frac{\square{n}a + \square{m}b}{m \square{+} n}$$

$$\text{とくに、線分 AB の中点 M の座標は } \frac{a \square{+} b}{\square{2}}$$

$$m:n \text{ に外分する点 Q の座標は } \frac{\square{-n}a + \square{m}b}{m \square{-} n}$$

(3) 2点A(x₁, y₁), B(x₂, y₂)間の距離は

$$AB = \sqrt{(\square{x_2-x_1})^2 + (\square{y_2-y_1})^2}$$

とくに、原点Oと点P(x, y)の距離は

$$OP = \sqrt{\square{x^2+y^2}}$$

(4) 2点A(x₁, y₁), B(x₂, y₂)に対して、線分ABを

m:nに内分する点Pの座標は

$$\left(\frac{\square{n}x_1 + \square{m}x_2}{m \square{+} n}, \frac{\square{n}y_1 + \square{m}y_2}{m \square{+} n} \right)$$

とくに、中点Mの座標は

$$\left(\frac{x_1 \square{+} x_2}{\square{2}}, \frac{y_1 \square{+} y_2}{\square{2}} \right)$$

m:nに外分する点Qの座標は

$$\left(\frac{\square{-n}x_1 + \square{m}x_2}{m \square{-} n}, \frac{\square{-n}y_1 + \square{m}y_2}{m \square{-} n} \right)$$

2 次の2点A, B間の距離を求めよ。☑

(1) A(-4), B(3)

[解] $AB = |3 - (-4)| = |7| = 7$

(2) A(1, 3), B(-2, 5)

[解] $AB = \sqrt{(-2-1)^2 + (5-3)^2} = \sqrt{9+4} = \sqrt{13}$

3 2点A(2, -3), B(3, 5)に対して、次の点の座標を求めよ。☑

(1) 線分ABを3:4に内分する点P

[解] Pの座標を(x, y)とすると

$$x = \frac{4 \cdot 2 + 3 \cdot 3}{3+4} = \frac{17}{7}, \quad y = \frac{4 \cdot (-3) + 3 \cdot 5}{3+4} = \frac{3}{7}$$

したがって、点Pの座標は $\left(\frac{17}{7}, \frac{3}{7}\right)$ である。

(2) 3:4に外分する点Q

[解] Qの座標を(x, y)とすると

$$x = \frac{-4 \cdot 2 + 3 \cdot 3}{3-4} = -1, \quad y = \frac{-4 \cdot (-3) + 3 \cdot 5}{3-4} = -27$$

したがって、点Qの座標は $(-1, -27)$ である。

(3) 中点M

[解] Mの座標を(x, y)とすると

$$x = \frac{2+3}{2} = \frac{5}{2}, \quad y = \frac{-3+5}{2} = 1$$

したがって、点Mの座標は $\left(\frac{5}{2}, 1\right)$ である。

4 3点A(2, 6), B(-1, 2), C(3, -1)を頂点とする△ABCは、どのような形の三角形か。☑

[解] 三角形の3辺の長さは

$$AB = \sqrt{(-1-2)^2 + (2-6)^2} = \sqrt{9+16} = \sqrt{25} = 5$$

$$BC = \sqrt{\{3-(-1)\}^2 + (-1-2)^2} = \sqrt{16+9} = \sqrt{25} = 5$$

$$CA = \sqrt{(2-3)^2 + \{6-(-1)\}^2} = \sqrt{1+49} = \sqrt{50} = 5\sqrt{2}$$

よって $AB^2 + BC^2 = CA^2$, $AB = BC$

であるから、△ABCは

AB=BC, ∠B=90° の直角二等辺三角形

5 点A(1, -2)に関して、点P(7, 3)と対称な点Qの座標を求めよ。☑

[解] 点Qの座標を(a, b)とすると、線分PQの中点が点Aであるから

$$\frac{7+a}{2} = 1, \quad \frac{3+b}{2} = -2$$

よって $a = -5, b = -7$

であるから、点Qの座標は

$$(-5, -7)$$

6 3点A(-1, 5), B(2, -3), C(x, 1)を頂点とする、△ABCの重心Gの座標がG(-1, y)であるとき、x, yの値を求めよ。☑

[解] $\frac{-1+2+x}{3} = -1, \quad \frac{5-3+1}{3} = y$

したがって $x = -4, y = 1$

7 次の直線の方程式を求めよ。☑

(1) 点(-2, 5)を通り、傾きが3の直線

[解] $y-5=3\{x-(-2)\}$

すなわち $y=3x+11$ または $3x-y+11=0$

(2) 2点A(-1, 2), B(5, -1)を通る直線

[解] $y-2 = \frac{-1-2}{5-(-1)}\{x-(-1)\}$

すなわち $y = -\frac{1}{2}x + \frac{3}{2}$ または $x+2y-3=0$

8 2直線 $x+3y-1=0$, $2x-y+5=0$ の交点と点(3, -2)を通る直線の方程式を求めよ。☑

[解] 連立方程式 $\begin{cases} x+3y-1=0 \\ 2x-y+5=0 \end{cases}$

を解くと $x=-2, y=1$

となるから、交点の座標は $(-2, 1)$ である。

求める直線は2点 $(-2, 1), (3, -2)$ を通るから、その方程式は

$$y-1 = \frac{-2-1}{3-(-2)}\{x-(-2)\}$$

すなわち $y = -\frac{3}{5}x - \frac{1}{5}$ または $3x+5y+1=0$

2章・1節 点と直線

④ 2直線の関係

組	番号	名前

1 次の□をうめよ。☑

(1) 2直線 $y=mx+n$, $y=m'x+n'$ について,

2直線が平行 $\Leftrightarrow m = \square m'$

2直線が垂直 $\Leftrightarrow mm' = \square -1$

(2) 点 (x_1, y_1) と直線 $ax+by+c=0$ の距離 d は

$$d = \frac{|\square a x_1 + \square b y_1 + \square c|}{\sqrt{\square a^2 + \square b^2}}$$

2 次の直線の方程式を求めよ。☑

(1) 点 $(1, -3)$ を通り, 直線 $y=-2x+4$ に平行な直線

[解] 直線 $y=-2x+4$ の傾きが -2 であるから, これと平行な直線の傾きも -2 である

よって, 求める直線の方程式は

$$y - (-3) = -2(x - 1)$$

すなわち $y = -2x - 1$ または $2x + y + 1 = 0$

(2) 点 $(-4, 5)$ を通り, 直線 $x-3y+5=0$ に垂直な直線

[解] 求める直線の傾きを m とする。直線 $x-3y+5=0$ の傾きは $\frac{1}{3}$ であるから

$$\frac{1}{3}m = -1$$

よって $m = -3$

したがって, 求める直線の方程式は $y - 5 = -3\{x - (-4)\}$

すなわち $y = -3x - 7$ または $3x + y + 7 = 0$

3 2直線 $5x+3y-2=0$ ……①, $ax-2y-7=0$ ……②

がある。次の場合について, 定数 a の値を求めよ。☑

(1) ①と②が平行である。

[解] ①の直線の傾きは $-\frac{5}{3}$, ②の直線の傾きは $\frac{a}{2}$

2直線が平行であるから $-\frac{5}{3} = \frac{a}{2}$

よって $a = -\frac{10}{3}$

(2) ①と②が垂直である。

[解] 2直線が垂直であるから $(-\frac{5}{3}) \cdot \frac{a}{2} = -1$

よって $a = \frac{6}{5}$

4 直線 $x+2y+3=0$ を l とする。 l に関して原点 O と対称な点を $P(a, b)$ とするとき, 次の問に答えよ。☑

(1) 直線 OP が l に垂直であることから, a と b の関係式を求めよ。

[解] 直線 l の傾きは $-\frac{1}{2}$

直線 OP の傾きは $\frac{b}{a}$

直線 OP と直線 l は垂直であるから

$$-\frac{1}{2} \cdot \frac{b}{a} = -1$$

よって $b = 2a$

(2) 線分 OP の中点が l 上にあることから, a と b の関係式を求めよ。

[解] 線分 OP の中点 $(\frac{a}{2}, \frac{b}{2})$ が直線 l 上にあるから

$$\frac{a}{2} + 2 \cdot \frac{b}{2} + 3 = 0$$

すなわち $a + 2b + 6 = 0$

(3) 点 P の座標を求めよ。

[解] (1)より $b = 2a$ ……①

(2)より $a + 2b + 6 = 0$ ……②

①, ②より $a = -\frac{6}{5}, b = -\frac{12}{5}$

したがって, 点 P の座標は $(-\frac{6}{5}, -\frac{12}{5})$

5 次の点と直線の距離 d を求めよ。☑

(1) 点 $(-2, 3)$, 直線 $4x-3y+7=0$

[解] $d = \frac{|4 \cdot (-2) - 3 \cdot 3 + 7|}{\sqrt{4^2 + (-3)^2}} = \frac{|-10|}{5} = 2$

(2) 原点, 直線 $3x+2y-13=0$

[解] $d = \frac{|3 \cdot 0 + 2 \cdot 0 - 13|}{\sqrt{3^2 + 2^2}} = \frac{|-13|}{\sqrt{13}} = \sqrt{13}$

6 3点 $O(0, 0)$, $A(5, 1)$, $B(3, 4)$ を頂点とする $\triangle OAB$ について, 次の問に答えよ。☑

(1) 辺 AB の長さを求めよ。

[解] $AB = \sqrt{(3-5)^2 + (4-1)^2} = \sqrt{4+9} = \sqrt{13}$

(2) 直線 AB の方程式を求めよ。

[解] $y - 1 = \frac{4-1}{3-5}(x-5)$

すなわち $y = -\frac{3}{2}x + \frac{17}{2}$ または $3x + 2y - 17 = 0$

(3) 点 O と直線 AB の距離を求めよ。

[解] 原点と直線 $3x+2y-17=0$ の距離 d は

$$d = \frac{|3 \cdot 0 + 2 \cdot 0 - 17|}{\sqrt{3^2 + 2^2}} = \frac{|-17|}{\sqrt{13}} = \frac{17}{\sqrt{13}} = \frac{17\sqrt{13}}{13}$$

(4) $\triangle OAB$ の面積を求めよ。

[解] $\triangle OAB = \frac{1}{2} \cdot AB \cdot d = \frac{1}{2} \cdot \sqrt{13} \cdot \frac{17}{\sqrt{13}} = \frac{17}{2}$